

2月 みそ作り講習会をしました

●六月には
めか床講習会開催

●ぼらんとカメと
ビール瓶と小石を
使って味噌を作る



(ぼらん)



(カメ)



(小石)



(講師の田頭さんと安井さん)



(参加者のみなさん)

2月22日使い捨て時代を考える
会より田頭千鶴子さんと安井富子

さんに来ていただきました。今回で
4回目となります味噌作り講習会。

大事にしていきたいこと

この間ご自分で味噌を作られるようになった多くの卒業生(?)。頼もしい限りです。お金をだせば、何でも手に入る時代だったので、3月11日の東北太平洋沖震災で示された

ように、見直しを迫られていることがたくさんあります。その中で、ささやかですが、まるごと館では、ひととひとの関係や今までの生活にこだわりをもっていきたい。味噌作り講習会もそういう場です。

皆で作ると楽しい

大豆を各自でやわらかく煮て、煮汁も一緒に持ってきてもらう。それをビール瓶でつぶします。

皆ですると、この単調な作業が楽しく(?)なります。まあ、そこまでいかななくても、話しながら乗り越えられます。乾燥糶と塩を混ぜていくのですが、ここで煮汁が必要となってきます。糶が水分を十分に吸い取るために30分ぐらい様子を見ます。糶は随分膨らみますから。

説得力あるお話が魅力

小石を熱湯消毒した後やバランやカメの消毒に濃厚食塩水を使います。

細かい作業をしっかりとすれば、カビの生える余地はないそうですが、はえても大丈夫です。揺るぎない経験から出るお二人の言葉はとても説得力があります。そういう話



(ビール瓶で大豆をつぶす) (カメを濃厚な塩水でふく)



(仕込む)

(ぼらんを切って敷く)



(小石を煮沸)

(小石を敷き詰める)



(出来上がった後、皆さんと簡単な昼食を)

(裏ページへ続きます●印へ)

八幡まるごと館だより

2013年4月5日/33号

<発行>八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20 (TEL&FAX) 075-983-3664 (E-MAIL) yawata@marugotokan.net

●
八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日と土・日午後です。

八幡まるごと館に關わって...

〈野菜生産者の紹介〉

黒川京重さんの畑

米作りはきれいな水から

京田辺市の東部、木津川のほとりで米作りをしています。米は水稻というだけあって、水が欠かせないので、きれいな地下水をくみ上げて使っています。銘柄は「ヒノヒカリ」という品種で、とってもおいしいお米です。最近では異常気象のためか、地球温暖化のためか高温障害が発生しやすくなっているため、田植えの時期をずらすなどの工夫をしています。

無農薬でレモンを栽培



5年前からレモンの無農薬栽培に挑戦しています。ようやく収穫できるようになり、安全で安心して食べられる京都産のレモンを届けています。収穫は10月から1月までで



すが、加工品として、レモンジャムを製造しており、さわやかなシトラスの味をお試し下さい。

これからは製造販売という六次産業に育てたいと思っています。(文 黒川京重さん)



左は奥様の圭子さん作のレモンジャムです。レモンと砂糖だけで作られていて、年間供給可能だそうです。

又、米の方は本当に美味しく、人気があります。月に何度も精米して持って来ていただいています。是非、一度食べてみませんか。

まるごと館 4月・5月の予定

〈パソコン教室〉 基本的には毎週月曜日 10時～12時です
4月8日、15日、22日、29日、5月6日、13日、27日パソコンを持って来て下さい。参加費用 300円(コーヒーつき)

〈絵手紙講習会〉 ちょっとゆったりしませんか。
5月8日(水) 10時～ 特に持ち物は要りません。
講師 森本玲子さん 参加費 450円 4月中に申し込んで下さい。

〈春のまるごと市〉へどうぞ

5月19日(日) 10時～14時 フリーマーケット8店募集します。
今回で8回目です。詳しくは次号で。どうぞお越しください!

(●表ページからの続きです)

で安心感が持てます。仕込むのが終わると、簡単ですが、恒例の食事会です。色々なお話が聞ける絶好のチャンスです。これが、いつもの講習会の風景です。田頭さんと安井さん ありがとうございます。また、お願い致します。

〈あんなこと・こんなこと〉

*まるごと館の野菜売り場は、スーパーのそれと違って、地元その季節の畑で採れたものしかありませんが、それを食べるのが一番体にいいのではないのでしょうか。身土不二というのです。しかし、3.11の震災以降成り立たなくなっています。当たり前を主張すると、自分のことだけ、になってしまうような、今はそんな日本です。
*以前載せました山折哲雄さんの新聞記事「死者思わずして復興なし」(山折哲雄さん2012年1月18日の日経夕刊)より。『今、絆の大切さがいわれている。しかし、それは、あくまでもボランティアとか、助け合いとか、生きている者

同士の絆です。しかし津波に流された人と生き残った人との絆は、回復されたのだろうか。先祖や、死者に対する万葉以来の感覚、死者の魂の行方に対する想像力は、現代人に欠如している。……戦後、われわれは、いかに生を全うするかばかり見てきて、死者や先祖のことを置き去りにしてきたのではないか。近代化の陰に埋もれてしまった死者との魂の関係を回復しなければ、復興はありません。』もう一度かみしめたいです。
*たけのこが出始めました。まだ小さいですが、一雨ごとに大きく、たくさん収穫できるようになるでしょう。連日たけのこを求めのお客さんが多いです。山椒とたけのこで木の芽和えいいですね。
*現在、まるごと館の壁や屋根のリフォーム中です。出来上がるまでしばらくかかりますが、随分きれいになるし、安心です。更に、まるごと館を活用できるよう考えていきます。

(うえたにじゅんこ)